

第 2 期 川西市参画と協働のまちづくり推進計画の進捗状況
< 基本方針 3 について >

令和 4 年 3 月

基本方針 3 市民公益活動や参画と協働に対する意識啓発を進め、多様な話し合いの場の構築に努めます。

【基本施策と施策の方向】

基本施策	施策の方向
活動内容やスタイルの見直しに向けた市民公益活動や参画と協働に対する意識啓発	(1) 多様な媒体による情報の発信
	(2) 市民等の意識の向上
	(3) 市職員の意識の向上

【取組項目】

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
「参画と協働」に関するホームページの充実			
「市参画と協働のまちづくり推進条例」をはじめ、市民参画や市民公益活動、協働に関する情報を掲載したホームページの充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「参画と協働」のページ まちづくり出前講座、パブリックコメント、市民協働事業提案制度等に関する情報の追加・更新を行った。 ・ 「地域分権・コミュニティ」のページ 地域分権制度に関する情報の他、コミュニティ組織を中心とした各地域での取組みに関する情報の発信を行った。また、ホームページやブログなどを運営しているコミュニティ組織とは、市ホームページに相互リンク貼り付けを行っている。 ・ 「自治会」のページ 自治会の法人化や加入促進などの自治会運営に関する情報を発信した。また、自治会のホームページと相互リンクを行ったほか、ホームページなどの媒体を持たない自治会については、市ホームページで自治会活動の写真や記事を掲載するなど紹介を行った。 ・ 「市民活動」のページ 市民活動センターのホームページで、登録グループの紹介や講座情報、センターでの支援内容などを発信した。 	広報広聴課、参画協働課、各課	指標 、

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
各地域のデータの提供			
<p>各地域がまちづくりに活用したいデータを必要な時に取得し、活用できるよう支援します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ組織が地域別計画を策定する際、参考資料として人口、世帯数、自治会加入率などのデータを提供し、活用いただいた。 ・ 上記以外では定期的に決まったデータを提供していない。必要なデータは、活用目的や地域ごとに異なるため、個別に相談いただき対応している。 	<p>参画協働課、各課</p>	<p>指標、</p>
まちづくり出前講座の実施			
<p>市民の要望に応じて職員が出向き、市行政のしくみや制度、事業の内容などについて説明する「まちづくり出前講座」を実施します。市民と市が情報を共有し、市民の市政への関心や理解を深めてもらうことにより、参画と協働のまちづくりを推進します。</p> <p>特に、市民参画の手段としての「意見提出手続」(パブリックコメント)に関わる事業については、出前講座を実施するなど、積極的なPRに努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度ごとの講座開設数、延べ実施回数、延べ参加者数、利用率 H30年度：88講座、130回、3,846人、13% R1年度：90講座、128回、3,854人、10% R2年度：90講座、11回、539人、2% ・ 元々は、現地に招かれて対面で実施していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、オンライン出前講座や撮影した動画のDVD貸し出しなど、新たな手法にも取り組んでいる。 ・ 防災、救急救命、ゴミの減量などの講座に申込みが集中しており、申込みがない講座が多数である。 	<p>参画協働課、各課</p>	<p>指標</p>

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
市民公益活動情報の一元的な発信			
<p>市民活動情報紙「せーの」やボランティア情報紙「にじ」などの情報紙、また各地域が作成しているホームページなどにより、個別に発信している情報を統合し、市民の公益的な活動を一元的に情報発信できるツールを作ります。また、市内・市外における先進的な取り組みについても情報発信します。</p> <p>事業者には今後さらに地域の一員としての社会貢献活動が期待されるため、事業者に向けての情報発信も行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第2次総合戦略において重点戦略に同様の施策が掲げられている。令和2年度には、市民活動センターのホームページを改修し、スマホ対応としたほか、デザインを一新し、情報集約・アクセスしていただきやすいように取り組んでいる。 事業者については、具体的に取り組めていない。 	<p>広報広聴課、 参画協働課、 産業振興課、 地域福祉課 (社会福祉協議会)、 各公民館、 各課</p>	<p>指標</p>
講座やイベントを通じた市民等の意識の醸成とフォローアッププログラムの提供			
<p>各所管が実施している講座やイベントを通して、市民公益活動の意義や活性化に必要なことを、多くの人が共有し、意識の醸成を図るとともに、その経験を活かすためのプログラムを提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民ファシリテーター養成講座（参画協働課） 地域活動や市民活動をより活性化するため、会議の進行役（ファシリテーター）のスキルを身に付ける市民ファシリテーター養成講座を令和3年度に開催した。 自治会やコミュニティ、PTA、NPO、ビジネスの現場でのさまざまな会議や交流会などに使えるホワイトボード・ミーティング®を実践形式で行った。 市内全域で計20回開催し、延べ292人の市民が参加された。 	<p>参画協働課、 各公民館、 各課</p>	<p>指標、</p>

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
	<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 人権啓発サポーター養成講座（人権推進課）</p> <p>市民の人権意識を高めるとともに、人権啓発サポーターの養成を図るため、「共に生き、安心できる生活のために」をテーマに講座を実施した。</p> <p>人権啓発サポーター会が組織され、市として人権啓発サポーターの活動（人権講座等の企画・運営や学習活動）を支援した。</p> <p>年度ごとの実施回数、延べ参加者数は次のとおり。</p> <p style="padding-left: 20px;">H30年度：3回、89人</p> <p style="padding-left: 20px;">R1年度：3回、190人</p> <p style="padding-left: 20px;">R2年度：未実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <p>・ 川西まちづくり講座（各公民館）</p> <p>市の諸計画（地域福祉計画、男女共同参画プラン、人権行政推進プランなど）を進めるにあたっての人材育成やスキルアップを目的とした講座、公民館登録グループの育成、現代的課題への関心、市民意識の醸成を図り家庭や地域社会などに活かす機会となる講座を開催した。</p> <p>年度ごとの実施回数、延べ参加者数は次のとおり。</p> <p style="padding-left: 20px;">H30年度：10回、272人</p> <p style="padding-left: 20px;">R1年度：33回、462人</p> <p style="padding-left: 20px;">R2年度：未実施</p> 		

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
	<ul style="list-style-type: none"> キセラカフェ キセラ川西せせらぎ公園について、公園のことを知りたい人、何かやってみ たい人が気軽に集えるプラットホームのような場として開催した。 公園での清掃イベントや防災イベント、こどもの遊びの場であるプレイパー クなど様々な市民発意の活動が生まれてきている。 年度ごとの実施回数、延べ参加者数は次のとおり。 H30年度：10回、272人 R1年度：5回、92人 R2年度：5回、102人 		
地域同士で情報を共有できる仕組みの構築			
各地域同士が、お互いの情報を入 手し共有できるようにする仕組み を構築します。	<ul style="list-style-type: none"> 市内14のコミュニティ組織から構成される川西市コミュニティ協議会連合 会にて、定期的な会合を開催し、地域同士の情報共有を図っている。 	参画協働課	指標、
まちづくりラウンドテーブルの開催【再掲】			
各地域において、自由な雰囲気 で意見交換ができる「まちづくりラ ウンドテーブル」を開催します。誰 でも参加することのできる自由な 雰囲気の設定することで、多様な 主体が情報交流し、参加者が自 発的に連携・協力体制を築いてい くことができます。	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度以降、毎年地域を回って実施しており、これまでに開催した地 域（多田東、緑台・陽明）では、コミュニティ協議会が主体となって自 発的に開催されている。 平成30年度は桜小地域で3回令和元年度は久代地域で1回（3回企画して いたが、新型コロナウイルス感染症の影響により2回は中止した）、令和2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催していない。 令和元年度には、それまでの公共施設での実施に加えて、地域のカフェで の開催やスマホ写真講座との組み合わせなどの工夫を行った。 	参画協働課、 各課	指標

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標																																																																				
地縁団体同士、志縁団体同士または相互の交流会の開催																																																																							
<p>市民公益活動に従事する各団体同士が情報交換などを行う場を設定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動センターにおける交流会の開催 市民活動センターにおいて、「川西市NPO法人ネットワーク交流会」「パレットかわにし フェスタ」などの交流会を開催した。 年度ごとの種別、実施回数、延べ参加者数は次のとおり。 講座等の実施回数、延参加人数 (日,人) <table border="1" data-bbox="674 488 1581 710"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">R2年度</th> </tr> <tr> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流会 (川西市NPOネットワーク交流会など)</td> <td>14</td> <td>381</td> <td>10</td> <td>302</td> <td>8</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>パレットかわにし フェスタ</td> <td>4</td> <td>2,002</td> <td>3</td> <td>1,709</td> <td colspan="2">実施せず</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>2,383</td> <td>13</td> <td>2,011</td> <td>8</td> <td>132</td> </tr> </tbody> </table> <p>交流会と周年事業については、男女共同参画センターとの共催分を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 川西市コミュニティ協議会連合会における交流会の開催 市内 14 コミュニティで組織されている川西市コミュニティ協議会連合会において、研修会やスポーツイベントを開催し、コミュニティ同士の交流を深めた。 年度ごとの種別、実施回数、延べ参加者数は次のとおり。 講座等の実施回数、延参加人数 (日,人) <table border="1" data-bbox="674 1074 1581 1289"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">R2年度</th> </tr> <tr> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> <th>実施日数</th> <th>延参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会</td> <td>1</td> <td>75</td> <td>1</td> <td>71</td> <td colspan="2">実施せず</td> </tr> <tr> <td>スポーツイベント</td> <td>1</td> <td>84</td> <td>1</td> <td>82</td> <td colspan="2">実施せず</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2</td> <td>159</td> <td>2</td> <td>153</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>交流会と周年事業については、男女共同参画センターとの共催分を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地縁団体と志縁団体の相互交流会は、開催できていない。 	年 度	30年度		R1年度		R2年度		実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	交流会 (川西市NPOネットワーク交流会など)	14	381	10	302	8	132	パレットかわにし フェスタ	4	2,002	3	1,709	実施せず		合計	18	2,383	13	2,011	8	132	年 度	30年度		R1年度		R2年度		実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	研修会	1	75	1	71	実施せず		スポーツイベント	1	84	1	82	実施せず		合計	2	159	2	153			参画協働課	指標、
年 度	30年度		R1年度		R2年度																																																																		
	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数																																																																	
交流会 (川西市NPOネットワーク交流会など)	14	381	10	302	8	132																																																																	
パレットかわにし フェスタ	4	2,002	3	1,709	実施せず																																																																		
合計	18	2,383	13	2,011	8	132																																																																	
年 度	30年度		R1年度		R2年度																																																																		
	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数	実施日数	延参加人数																																																																	
研修会	1	75	1	71	実施せず																																																																		
スポーツイベント	1	84	1	82	実施せず																																																																		
合計	2	159	2	153																																																																			

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
職員の「参画と協働」に対する意識の向上			
<p>職員研修などを通じて、職員の「参画と協働」に対する意識を高めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参画協働課主催の「参画と協働のまちづくり職員研修」と職員課主催の「階層別研修」を実施した。 ・ 「参画と協働のまちづくり職員研修」では、講義形式だけではなく、実際にNPOなどの活動に参加する体験型研修や活動団体や市民とのディスカッションやワークショップを行う研修を実施した。開催実績等は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> H30年度：概ね4回実施、20名参加 R1年度：2回実施、23名参加 R2年度：未実施 ・ 「階層別研修」では、初任者研修や新任主任研修などで主に講義形式で研修を行った。開催実績等は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> H30年度：2回実施、62人参加 R1年度：2回実施、63人参加 R2年度：未実施 	<p>参画協働課、職員課、各課</p>	<p>指標 、 、</p>

内容	主な実績	担当課等	施策評価指標
参画と協働に関連する情報の庁内での共有			
<p>地域情報等について庁内LAN掲示板への掲載や、協働推進本部会議等の開催などによって、職員の参画と協働に対する理解を深めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ組織広報紙の情報提供 コミュニティ組織や自治会が発行している広報紙について、庁内LAN掲示板において、情報提供を行った。 H30年度：14団体から提供を受け、31件掲載 R1年度：21団体から提供を受け、97件掲載 R2年度：21団体から提供を受け、87件掲載 ・ R1年度には、協働推進本部会議で自治会長ヒアリングの結果を報告し、自治会の実情について理解を深めた。市から自治会への依頼事項の見直しや回覧物の精査などの取組んでいる。 	参画協働課	指標、
推進計画の進捗管理及び実行計画の策定			
<p>施策評価指標達成に向けた実効性を高めるため、協働推進本部会議での推進計画の進捗管理や実行計画の策定について検討します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2期川西市参画と協働のまちづくり推進計画について、年度ごとの目標を定め、進捗を管理する実行計画を策定し、事業を推進している。 	参画協働課	指標

【総括】

1 「多様な媒体による情報の発信」について

(1) 関連する取組項目

「参画と協働」に関するホームページの充実（P1 参照）」

「各地域のデータの提供（P2 参照）」

「市民公益活動情報の一元的な発信（P3 参照）」

(2) 関連する評価指標

指標 : 住んでいる地域の必要な情報が入手できると感じている市民の割合

指標 : 必要な市の情報が入手できると感じている市民の割合

指標 : 自治会やコミュニティの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合

指標 : ボランティアやNPOの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合

(3) 分析

指標 と は基準値より若干上昇しているが、目標値には達していない。これら指標に関しては、市民が必要と考える情報とは何か、市民がより入手しやすい方法とは何かということを継続的に検討する必要がある。

今回の取組項目では、「ホームページの充実」や「情報の一元的な発信」があげられているが、市民が求めている情報が何なのかを改めて意識する必要がある。また、情報発信の方法は、ホームページ、広報誌、チラシ、SNS、動画配信、メディアの活用（プレスリリース）など幅広く、市民が情報をより入手しやすい方法について適切に選択する必要がある。

指標は基準値より若干上昇、は若干低下しており、いずれも目標値には達していない。これら指標に関して、自治会やコミュニティ、NPOやボランティアの情報は、基本的に各団体が発信している。直近では、新型コロナウイルス感染症の影響により、情報発信する活動自体が停止しており、取り組みが成果指標に反映されるには厳しい環境であった。その中で、各団体への支援として、市ホームページとの連携や市民活動センターのホームページへの情報集約を行っている。

また、各団体においては、人員や財源の関係上選択できる媒体が限られる。そのため、その媒体をより効果的に使う技術が求められる。例えば、操作しやすいホームページや魅力的で手に取ってもらえるチラシ、内容が効果的に伝わる広報紙をつくる技術・技能であり、各団体がそういったスキルを習得できるような支援も有効と考える。

2 「市民等の意識の向上」について

(1) 関連する取組項目

「まちづくり出前講座の実施（P2 参照）」

「講座やイベントを通じた市民等の意識の醸成とフォローアッププログラムの提供（P3 参照）」

「地域同士で情報を共有できる仕組みの構築（P5 参照）」

「まちづくりラウンドテーブルの開催（P5 参照）」

「地縁団体同士、志縁団体同士または相互の交流会の開催（P6参照）」

（2）関連する評価指標

指標：必要な市の情報が入手できると感じている市民の割合

指標：自治会やコミュニティの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合

指標：ボランティアやNPOの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合

（3）分析

評価指標については、いずれも目標値を達成できなかった。アンケート結果からは、「入手できる」、「入手できない」以上に「わからない」と回答した方が多かった。つまり、市、自治会やコミュニティ、ボランティアやNPOの情報を求める市民自体が少なく、取組みが市民等の意識の向上にはつながらなかったと認識している。

と の取組みは、参画協働課をはじめ全庁的に取り組んではいる。これらの講座等では、単に知識や技術を身に付けて終わってしまうのではなく、講座後に学んだ知識や技術をどのように生活や活動に活かすことが出来るのかが重要であると考え。出前講座において、防災、救急救命、ゴミの減量などの講座に申込みが集中していることから市民も同様の認識であると考え。そのため、参画と協働の意識を高めるためには、講座等に上記の仕組みや工夫を盛り込むことが重要であると考え。また、講座等についてもICTを活用したオンライン講座や動画配信、DVD貸し出しなどにも取り組んでおり、引き続き利用者がより使用しやすい環境を整えてことにも取り組んでいく。

、 の取組みは、市民同士の交流を深め意識啓発に繋げるものであるが、これらの取組みの成果が評価指標に表れるには長い期間を要する点、新型コロナウイルス感染症の影響により人と人との接触を減らしていく中で、実績を残せなかった。

3 「市職員の意識の向上」について

(1) 関連する取組項目

「職員の「参画と協働」に対する意識の向上（P8 参照）」

「参画と協働に関連する情報の庁内での共有（P8 参照）」

(2) 関連する評価指標

指標：仕事を進めるうえで、「参画と協働」を意識している職員の割合

指標：自治会などの地域活動に参加している職員の割合

指標：ボランティアやNPOなどの活動に参加している職員の割合


(3) 分析

各取組みについては、概ね計画通りに取り組んでいるものの、いずれの指標も基準値より低下し目標を達成できなかった。

評価指標 と は、一時は上昇も見られたが、最終的に低下している。原因として職員意識の低下も考えられるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、そもそも参加する活動自体がされていなかったことも考えられる。

一方で、評価指標 については、職員の意識が徐々に低下していることが表れている。職員アンケートからは、役職が下位の職員ほど意識が低い傾向にある。下位の若い職員は、勤続年数自体が少なく、上位の者よりも業務上自治会やNPOなど団体との接点や参画と協働を意識する機会が少ないためと推察される。また、若い職員ほど、自身の業務が参画と協働の取組みであると認識できていない可能性もあり、これらの点を補える研修が必要と考える。

【施策評価指標一覧】

名称	方向性	基準値 (H29)	実績値				目標値 (R4)	参照元
			(H30)	(R1)	(R2)	(R3)		
指標 住んでいる地域の必要な情報が入手できると感じている市民の割合		56.6%	59.9%	56.1%	59.7%	-	69.0%	市民実感調査より
指標 必要な市の情報が入手できると感じている市民の割合		58.5%	58.9%	56.9%	60.0%	-	65.0%	市民実感調査より
指標 自治会やコミュニティの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合		54.5%	57.6%	59.9%	58.1%	-	71.0%	市民実感調査より
指標 ボランティアやNPOの活動に関する情報が入手できると感じている市民の割合		20.8%	22.1%	20.2%	20.3%	-	26.0%	市民実感調査より
指標 仕事を進めるうえで、「参画と協働」を意識している職員の割合		62.7%	62.0%	60.5%	59.0%	-	70.0%	参画と協働のまちづくりに関する職員アンケート調査より(基準値はH28)
指標 自治会などの地域活動に参加している職員の割合		42.2%	39.2%	41.8%	34.6%	-	60.0%	参画と協働のまちづくりに関する職員アンケート調査より(基準値はH28)
指標 ボランティアやNPOなどの活動に参加している職員の割合		14.9%	21.6%	21.3%	12.0%	-	30.0%	参画と協働のまちづくりに関する職員アンケート調査より(基準値はH28)